学校番号	T1206

令和８年度　学チャレンジ

教科	学チャレンジ	科目	プレゼンテーション演習	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	なし						
副教材等	なし						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

自分の考え方をまとめ、他人に正確に伝達できる工夫や技術やPower Pointを使用して実際のプレゼンテーションについても学習します。

2　学習の到達目標

１知識及び技能　プレゼンテーションでの視覚資料の基本的な扱い方について説明することができる。 ２思考力・判断力・表現力　ジェスチャーや声の抑揚など、プレゼンテーションにおける主な表現を身につける。 ３学びに向かう力、人間性等　相手の受け取り方を意識して、自分の考えを正確に他人に伝える方法を身につける。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	・PowerPoint のスライド作成に関わる操作を身につけている。 ・プレゼンテーションにおける表現方法の基礎を身につけている。	・作成したPowerPointのスライドが相手に伝わりやすいよう工夫がされている。 ・実際のプレゼンテーションの発表を通して、相手に伝えるために工夫して表現している。	自分の考えを伝えるときに受けてである相手のことを考えて話すという意識を高めることで、日常のコミュニケーションにおいても相手の受け取り方を意識して表現することに関心を持とうとしている。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
前期	プレゼンテーションとは	・TED を通してプレゼンテーションを学ぶ ・インターネットを利用した調べ学習	a:効果的なプレゼンテーションの要素を理解している。 b:プレゼンテーションの場面に応じて、効果的なプレゼンテーションの要素を活用して表現している。 c: プレゼンテーションの場面に応じて、効果的なプレゼンテーションの要素を活用して表現しようとしている。	定期考査	定期考査 提出物	振り返り
	Power Point の使い方	・PowerPoint の基礎的な操作方法やスライドの作成	a:PowerPoint の基本的な操作を正しく行うことができる。 b:プレゼンテーションの内容に応じて、スライドデザインや攻勢を工夫して表現することができる。 c: プレゼンテーションの内容に応じて、スライドデザインや攻勢を工夫して表現しようとしている。	定期考査	定期考査 提出物	振り返り
後期	プレゼンテーションの方法	・プレゼンテーションにおける効果的な話し方、間の取り方、振る舞い ・発表用読み原稿の作成と想定問題集を作成	a:発声や視線、ジェスチャーなどの基本的な技術を使うことができる。 b:聴衆の様子を観察して、話し方を変えるなど工夫して発表することができる。 c: 聴衆の様子を観察して、話し方を変えるなど工夫して発表しようとしている。	定期考査	定期考査 提出物	提出物 振り返り
	プレゼンテーションの実践	・クラスで一人ずつ決めたテーマについてプレゼンテーションを実施 ・聴衆者による評価シートをもとに自分のプレゼンテーションの改善	a:これまで学んだ知識を活用して構成がわかりやすいプレゼンテーションを作成できる。 b:自分の意図や主張を、論理的に発表することができる。 c: 自分の意図や主張を、論理的に発表しようとしている。	定期考査	発表	発表 振り返り

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度